

「友だちだけ」のつもりが… SNSの拡散リスク

SNSやグループLINEを使い、仲のいい友だち同士でやり取りをすることはとても便利で楽しいですね。しかし、「友だちだけに送ったはずのメッセージが他人にも知られていた」ということはありませんか？ ネットに書いたことは、思っているよりずっと早く、広く、伝わってしまうことがあります。そんな「広がりすぎた情報」が原因で起きたトラブル事例を見ていきましょう。

グループチャットで…

AさんはCさんがいないグループチャットでCさんに関する冗談を言いました。

Cっていつも
変なこと言うよねw



それを見たBさんがCさんにそのことを伝えてしまいました。

Aがこんなことを
言っていたよ



その後、AさんとCさんはケンカになってしまいました。グループチャットに当人はいないから大丈夫だと思っていても、そのグループチャット内の誰かがそれを広めてしまうかもしれません。グループ内でのやりとりでも、その外に情報が出てしまうことはあります。



非公開アカウントなのに…

Dさんは、非公開アカウントだからと安心して自撮り写真や動画を投稿していました。



フォロワーの誰かが、勝手にDさんの写真や動画を保存し、別のアカウントを作り、なりすまし投稿をしていることがわかりました。



Dさんの写真は色んな人に広められてしまいました。

「非公開アカウントだし、信頼できる人しかフォロワーにしていないから」と安心して個人情報や自分の写真・動画などを投稿すると、なりすまされたり、その情報を悪用されトラブルになったりすることがあります。SNS上に自分の情報を投稿することには、危険が伴うことを理解しましょう。



SNS内で内緒の話はできません。投稿した時点で拡散のキケンがあります！



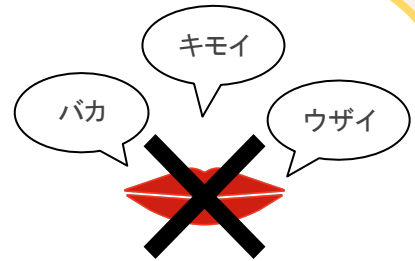
学校ネットパトロール

～インターネットを安全に楽しむために～



☑ 悪口は絶対ダメ！

ネットでも、現実と同じように 思いやりが大切！
自分が言われてイヤなことは、相手にも言わないようにしましょう。
画面の向こうにも気持ちのある人がいることを忘れずに！



☑ 自分のことをかんたんに教えない！

ネットで知り合った人に、名前・住所・学校など、
自分のことをすぐに教えるのはとてもキケン！
信頼できる人かどうか、よく考えよう。



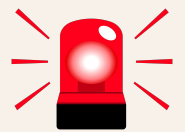
- ・名前
- ・住所(じゅうしょ)
- ・学校
- ・自分の写真

☑ うそやトラブルに気をつけよう！

ネットには本当じゃない情報や、人をだまそうとする人もいます。
「変だな？」「こわいな？」と思ったら、
一人でかかえこまずに、すぐに大人に相談しよう！



さまざまなトラブルからみなさんを守るために、
インターネット上をパトロールしています！



保護者の皆様へ

スマホには、子どもたちにとって興味関心を引くような情報や楽しいアプリがあります。
一方で、子どもたちをだまそうとする情報や、金銭・裸の画像を要求してくるような危険にさらされてしまうことがあります。

それら悪意のあるものから子どもたちを守るために、必ずルールを設定し、フィルタリング機能※1を設定しましょう。また、子どもたちのスマホの使い方を定期的を確認したり話を聞いたりするだけでも、ネット起因の事件から守ることができます。

※1 フィルタリング機能：インターネット上のWEBページなどを一定の基準で判別し、悪質なサイトなどを閲覧できないようにすること